
ALAXALA AX2200S・AX2100S・AX1250S・AX1240S

ハードウェア取扱説明書

訂正資料

AX1240S-H001-A0 以降対応版

■はじめに

このマニュアルは、以下に示す AX2200S・AX2100S・AX1250S・AX1240S ハードウェア取扱説明書の訂正内容について説明するものです。

本装置をご使用になる時は、この資料を必ずお読みください。

このマニュアルの対象となるマニュアル一覧を以下に示します。

マニュアル名	マニュアル番号	発行
ALAXALA AX2200S・AX2100S・AX1250S・AX1240S ハードウェア取扱説明書	AX1240S-H001-A0	2018 年 3 月

■対象製品

本マニュアルは AX2200S シリーズの AX2230S-24T, AX2230S-24P の 2 モデルと, AX2100S シリーズの AX2130S-24T, AX2130S-24P, AX2130S-16T, AX2130S-16P の 4 モデルと, AX1250S シリーズの AX1250S-24T2C の 1 モデルと, AX1240S シリーズの AX1240S-24T2C, AX1240S-48T2C, AX1240S-24P2C の 3 モデルの内容について記載しています。

■輸出時の注意

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

なお、不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

■商標一覧

- ・ Ethernet は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

■マニュアルはよく読み、保管してください。

製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

本マニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

■ご注意

本マニュアルの内容については、改良のため、予告なく変更する場合があります。

■お知らせ

本マニュアルに準じないで本製品を運用した結果については責任を負いません。

あらかじめご了承ください。

■電波障害について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

■高調波規制について

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

適合装置：

AX2230S-24T

AX2230S-24P

AX2130S-24T

AX2130S-24P

AX2130S-16T

AX2130S-16P

AX1250S-24T2C

AX1240S-24T2C

AX1240S-48T2C

AX1240S-24P2C

■発行

2019年 1月 (第2版)

■著作権

All Rights Reserved, Copyright (C), 2018, 2019, ALAXALA Networks Corp.

■AX2200S・AX2100S・AX1250S・AX1240S シリーズのマニュアル読書手順

- 初期導入時の基本的な設定について知りたい、ハードウェアの設備条件、取扱方法を調べる

AX2200S・AX2100S・AX1250S・AX1240S
ハードウェア取扱説明書
(AX1240S-H001)

- ラック搭載の手順について知りたい

MNTKIT-01
ハードウェア取扱説明書
(AXMK-H001)

対象モデル
・AX2130S-16P

- ソフトウェアの機能、
コンフィグレーションの設定、
運用コマンドについて知りたい

コンフィグレーションガイド
Vol. 1
(AX1240S-S001)

Vol. 2
(AX1240S-S002)

- コンフィグレーションコマンドの
入力シンタックス、パラメータ詳細
について知りたい

コンフィグレーション
コマンドレファレンス
(AX1240S-S003)

- 運用コマンドの入力シンタックス、
パラメータ詳細について知りたい

運用コマンドレファレンス
(AX1240S-S004)

- メッセージとログについて調べる

メッセージ・ログレファレンス
(AX1240S-S005)

- MIBについて調べる

MIBレファレンス
(AX1240S-S006)

- トラブル発生時の対処方法について知りたい

トラブルシューティングガイド
(AX1240S-T001)

目次

安全にお取り扱いいただくために	7
注意	8
通知	10
1 機器の概要	11
1.1 装置本体	12
1.1.2a AX2130S-16T	13
1.1.2b AX2130S-16P	15
1.1.9 付属品	17
1.3 トランシーバ	18
1.3.1 SFP	18
2 設置の準備	20
2.2 設置条件	21
2.2.1 一般設備条件	21
2.2.2 環境条件	21
2.3 電源設備	23
2.3.1 AC100V 電源設備	23
2.3.2 AC200V 電源設備	23
2.7 設置場所	24
2.9 冷却条件	25
2.9.1 エアフロー	25
2.9.3 ラック搭載時の冷却条件	25
2.10 装置の騒音について	26
3 インタフェースケーブルおよび端末の準備	27
3.1 ネットワークインタフェース仕様	28
3.2 ネットワークインタフェース仕様	29
3.2.4 イーサネット 10/100/1000BASE-T(PoE)	29
4 機器の設置, 増設, 交換および撤去	30
4.3 装置本体の設置	31
4.3.1 ゴム足での卓上設置	31
4.3.5 ラック搭載 (AX2130S-16T, AX2130S-16P)	32
4.4 装置本体への電源ケーブルの取り付けと取り外し	33
4.4.1 電源ケーブル	33
4.6 SFP の取り付けと取り外し	35
4.6.1 SFP-T の取り付けと取り外し	35
4.8 インタフェースケーブルの接続	37
4.8.1 UTP ケーブル	37
付録	38

付録 B ネットワークインタフェースの物理仕様	39
付録 B.2 イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T	39

安全にお取り扱いいただくために

注意

変更

ファン搭載モデルに関する通知変更 [Ver.2.9 以降]

■ 髪の毛や物を装置の入排気孔に近づけないでください。

- AX2230S-24P, AX2130S-16P, AX2130S-24P, AX1240S-24P2C, AX1240S-48T2C には冷却用のファンを搭載しています。入排気孔の近くに髪の毛や物を近づけないでください。内部の温度上昇により、故障の原因となるおそれがあります。また、入排気孔の近くに髪の毛や物を近づけないでください。巻き込まれてけがの原因となることがあります。

変更

AX2100S の動作中および動作停止直後の注意事項, 注意ラベル

変更前

■ 本装置の動作中および動作停止直後は手を触れないでください。

- AX2130S-24P は設置環境温度が 50℃ 以上の場合、AX2130S-24T は設置環境温度が 45℃ 以上の場合、装置表面が高温になります。動作中および電源切断直後は手を触れないでください。やけどの原因となります。装置に触れる場合は、電源を切断して装置が十分に冷えたことを確認してから行うか、耐熱手袋等を使用してください。本装置には以下のラベルを貼り付けています。

AX2130S-24P		AX2130S-24T	
	▲ 注意		▲ 注意
	高温注意 火傷の恐れがあります。 設置環境温度が 50℃ 以上の場合、装置表面が高温になります。動作中および電源切断直後は手を触れないでください。装置に触れる場合は、電源を切断して装置表面が十分に冷えたことを確認してから行うか、耐熱手袋等使用してください。		高温注意 火傷の恐れがあります。 設置環境温度が 45℃ 以上の場合、装置表面が高温になります。動作中および電源切断直後は手を触れないでください。装置に触れる場合は、電源を切断して装置表面が十分に冷えたことを確認してから行うか、耐熱手袋等使用してください。

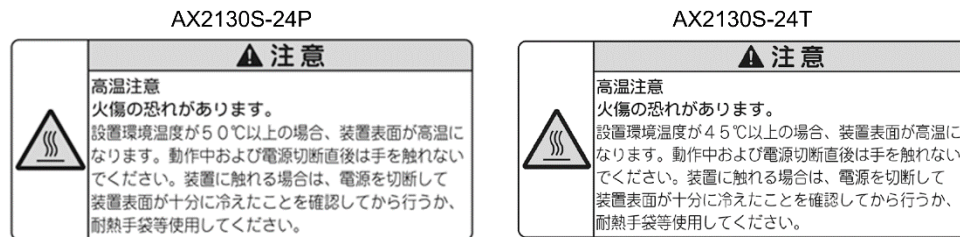
変更後

■ 本装置の動作中および動作停止直後は手を触れないでください。

- AX2100S シリーズは、設置環境温度により、装置表面が高温になります。動作中および電源切断直後は手を触れないでください。やけどの原因となります。装置に触れる場合は、電源を切断して装置が十分に冷えたことを確認してから行うか、耐熱手袋等を使用してください。本装置には以下のラベルを貼り付けています。

AX2100S シリーズ共通	
	▲ 注意
	高温注意 火傷の恐れがあります。 装置表面が高温になる場合があります。 動作中および電源切断直後は手を触れないでください。装置に触れる場合は、電源を切断して装置表面が十分に冷えたことを確認してから行うか、耐熱手袋等使用してください。

なお、AX2130S-24P、AX2130S-24T には、AX2100S シリーズ共通ラベルと以下のラベルの 2 タイプがあります。

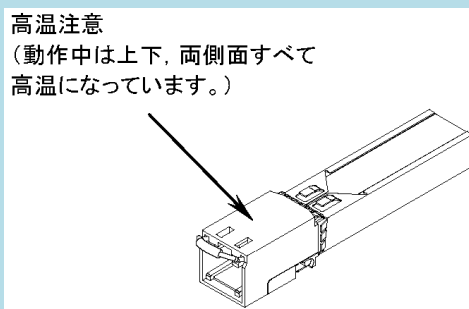


追加

SFP-T に関する注意追加 [Ver.2.8 以降]

■ SFP-T 動作中および動作停止直後は手を触れないでください。

- SFP-T 動作中（リンク確立中）は高温になります。動作中および動作停止直後は手を触れないでください。やけどの原因となります。



なお、SFP-T を取り外す場合は以下の手順に従ってください。以下の手順に従わないと、やけどの原因となります。

- ・装置の電源を入れたままで取り外す場合は、SFP スロットを shutdown コマンドにて閉塞した後、トランシーバの表面温度が十分に冷めたことを確認してから取り外してください。
- ・装置の電源を切断して取り外す場合は、電源を切断した後、トランシーバの表面温度が十分に冷めたことを確認してから取り外してください。

SFP-T には以下のラベルを貼り付けています。



通知

変更

ファンレスモデルに関する通知変更 [Ver.2.9 以降]

■ 装置の放熱を妨げたり、重ね置きをしないでください。

- AX2230S-24T, AX2130S-16T, AX2130S-24T, AX1250S-24T2C, AX1240S-24T2C は、ファンレスのため、装置天板からも放熱しております。装置の放熱を妨げないよう、本装置の上下に他の装置を重ね置きしないでください。故障の原因となります。

追加

SFP-T に関する通知追加 [Ver.2.8 以降] [Ver.2.9 以降]

■ トランシーバと装置は正しい組み合わせで使用してください。

- SFP-T をサポートしているのは以下の装置です。それ以外の装置で使用しないでください。装置故障の原因となります。
 - ・ AX2130S-16T (対象ポート 17～20)
 - ・ AX2130S-16P (対象ポート 17～20)
 - ・ AX2130S-24T (対象ポート 25～28)
 - ・ AX2130S-24P (対象ポート 25～28)

変更

トランシーバと装置の組み合わせに関する通知変更 [Ver.2.9 以降]

■ トランシーバと装置は正しい組み合わせで使用してください。

- SFP-SX2 をサポートしているのは以下の装置です。それ以外の装置で使用しないでください。装置故障の原因となります。

・ AX2230S-24T (対象ポート 25～28)	・ AX1250S-24T2C (対象ポート 25～26)
・ AX2230S-24P (対象ポート 25～28)	・ AX1240S-24T2C (対象ポート 25～26)
・ AX2130S-16T (対象ポート 17～20)	・ AX1240S-24P2C (対象ポート 25～26)
・ AX2130S-16P (対象ポート 17～20)	・ AX1240S-48T2C (対象ポート 49～50)
・ AX2130S-24T (対象ポート 25～28)	
・ AX2130S-24P (対象ポート 25～28)	

1 機器の概要

1.1 装置本体

変更

表 1-1 AX2200S・AX2100S・AX1250S・AX1240S シリーズのモデル一覧 [Ver.2.9 以降]

追加

1.1.2a AX2130S-16T [Ver.2.9 以降]

1.1.2b AX2130S-16P [Ver.2.9 以降]

表 1-1 AX2200S・AX2100S・AX1250S・AX1240S シリーズのモデル一覧

番号	LAN インタフェース			シリーズ 名称	モデル名称
	10/100 BASE-TX	10/100/1000 BASE-T	SFP スロット (1G)		
1	—	24 ポート	4 スロット	AX2200S	AX2230S-24T (AC 電源モデル)
2	—	24 ポート (PoE)	4 スロット		AX2230S-24P (AC 電源 (PoE) モデル)
3	—	16 ポート	4 スロット	AX2100S	AX2130S-16T (AC 電源モデル)
4	—	16 ポート (PoE)	4 スロット		AX2130S-16P (AC 電源 (PoE) モデル)
5	—	24 ポート	4 スロット		AX2130S-24T (19 インチラック搭載モデル, 卓上 /壁面設置モデル)
6	—	24 ポート (PoE)	4 スロット		AX2130S-24P (19 インチラック搭載モデル, 卓上 /壁面設置モデル)
7	24 ポート	2 ポート	2 スロット	AX1250S	AX1250S-24T2C (AC 電源モデル)
8	24 ポート	2 ポート	2 スロット	AX1240S	AX1240S-24T2C (AC 電源モデル)
9	24 ポート (PoE)	2 ポート	2 スロット		AX1240S-24P2C (AC 電源 (PoE) モデル)
10	48 ポート	2 ポート	2 スロット		AX1240S-48T2C (AC 電源モデル)

1.1.2a AX2130S-16T

本装置は以下のハードウェア仕様を備えています。

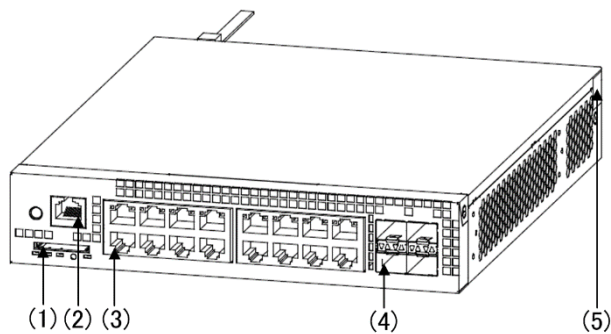
- イーサネット 10/100/1000BASE-T ポート : 16 ポート
- SFP スロット : 4 スロット
- メモリカードスロット : 1 スロット
- CONSOLE ポート : 1 ポート

NOTE

本装置がサポートする SFP については、「1.3.1 SFP」を参照してください。

(1) 外観

図 1-6a 正面外観



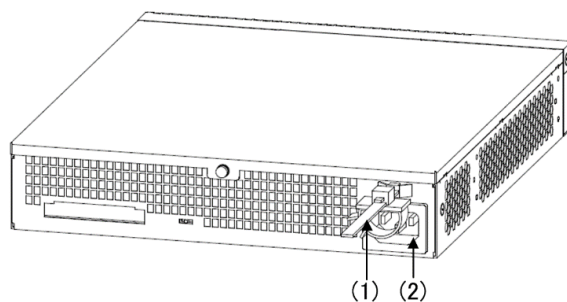
- (1) メモリカードスロット
- (2) CONSOLE ポート
- (3) 10/100/1000BASE-T イーサネットポート
- (4) SFP スロット
- (5) 封印シール

NOTE

封印シールをはがさないでください。

封印シールをはがすと、「開封済」の文字が浮かぶようになっています。「開封済」の文字が浮かんだものは、機器保証の対象外となります。

図 1-6b 背面外観



- (1) ケーブルクランプ
- (2) 電源コネクタ

(2) 正面パネル

図 1-6c 正面パネルレイアウト

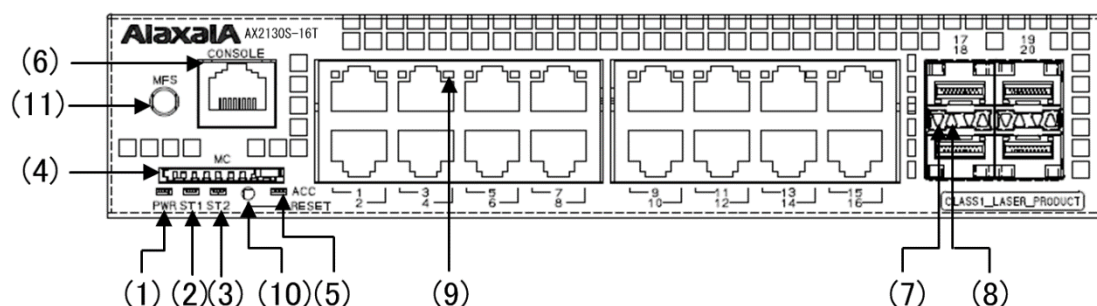


表 1-3a LED の表示, スイッチ, コネクタ

番号	名称	種類	状態	内容
(1)	PWR	LED：緑	電源の投入状態を示す。	緑点灯：電源 ON。 消灯：電源 OFF, または電源異常。
(2)	ST1	LED：緑/橙/赤	装置の状態を示す。	緑点灯：動作可能。 緑点滅：準備中（立上げ中）。 長い間隔の緑点滅：LED 動作の消灯設定。 橙点灯：電源投入時の初期状態。 赤点滅：装置の部分障害発生。 赤点灯：装置の致命的障害発生。 （継続使用不可）。 消灯：電源 OFF, または電源異常。
(3)	ST2	（未使用）	（未使用）	常時消灯。
(4)	MC	コネクタ	メモ리카ードスロット	メモ리카ードスロット。
(5)	ACC	LED：緑	メモ리카ードの状態を示す。	緑点灯：メモ리카ードアクセス中（メモ리카ード取り外し禁止）。 消灯：メモ리카ードアイドル中（メモ리카ード取り付け, 取り外し可能）。
(6)	CONSOLE	コネクタ	CONSOLE ポート	コンソール端末接続用 RS-232C ポート
(7)	LINK	LED：緑	SFP スロットのイーサネットポートの動作状態を示す。	緑点灯：電源投入時の初期状態, またはリンク確立。 緑点滅：フレーム送受信中。 消灯：ST1 LED が緑点灯の場合, リンク障害, または閉塞。
(8)	T/R			
(9)	1-16 (LINK)	LED：緑	10/100/1000BASE-T イーサネットポートの動作状態を示す。	緑点灯：電源投入時の初期状態, またはリンク確立。 緑点滅：リンク確立 およびフレーム送受信中。 消灯：ST1 LED が緑点灯の場合, リンク障害, または閉塞。
(10)	RESET	スイッチ（ノンロック）	装置のマニュアルリセットスイッチ *1	装置を再起動する。

番号	名称	種類	状態	内容
(11)	MFS	(未使用)	(未使用)	(未使用)

*1 スイッチは正面パネルより奥にあります。先の細いドライバなどを使用して押してください。



警告

RESET スイッチを押す場合、先の折れやすいものや、虫ピン、クリップなど、中に入れて取り出せなくなるようなものは使用しないでください。火災・感電の原因となります。

1.1.2b AX2130S-16P

本装置は以下のハードウェア仕様を備えています。

- ・イーサネット 10/100/1000BASE-T ポート (PoE 対応) : 16 ポート
- ・SFP スロット : 4 スロット
- ・メモ리카ードスロット : 1 スロット
- ・CONSOLE ポート : 1 ポート

NOTE

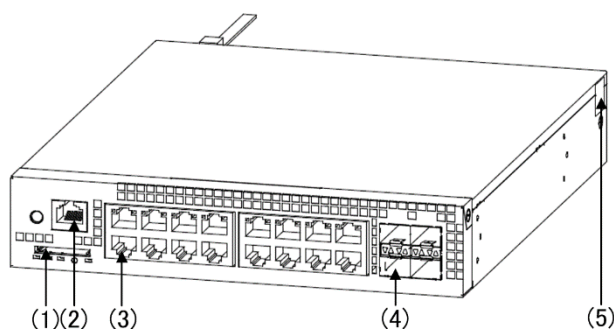
本装置がサポートする PoE の給電方式は Alternative A 方式です。詳細については、「3.2.4 イーサネット 10/100/1000BASE-T(PoE)」を参照してください。

NOTE

本装置がサポートする SFP については、「1.3.1 SFP」を参照してください。

(1) 外観

図 1-6d 正面外観



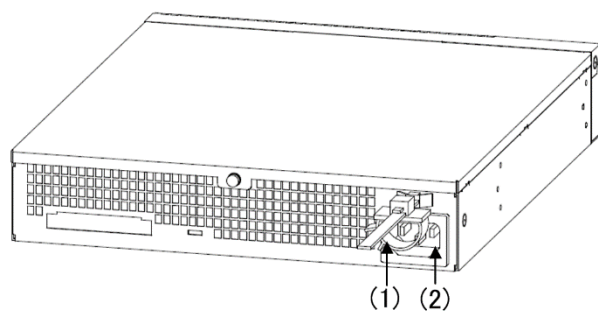
- (1) メモ리카ードスロット
- (2) CONSOLE ポート
- (3) 10/100/1000BASE-T イーサネットポート (PoE)
- (4) SFP スロット
- (5) 封印シール

NOTE

封印シールをはがさないでください。

封印シールをはがすと、「開封済」の文字が浮かぶようになっています。「開封済」の文字が浮かんだものは、機器保証の対象外となります。

図 1-6e 背面外観



- (1) ケーブルクランプ
- (2) 電源コネクタ

(2) 正面パネル

図 1-6f 正面パネルレイアウト

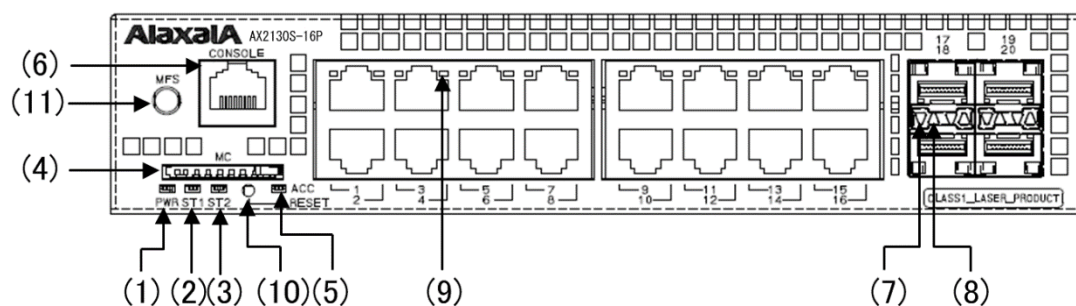


表 1-3b LED の表示, スイッチ, コネクタ

番号	名称	種類	状態	内容
(1)	PWR	LED : 緑	電源の投入状態を示す。	緑点灯 : 電源 ON。 消灯 : 電源 OFF, または電源異常。
(2)	ST1	LED : 緑/橙/赤	装置の状態を示す。	緑点灯 : 動作可能。 緑点滅 : 準備中 (立上げ中)。 長い間隔の緑点滅 : LED 動作の消灯設定。 橙点灯 : 電源投入時の初期状態。 赤点滅 : 装置の部分障害発生。 赤点灯 : 装置の致命的障害発生。 (継続使用不可)。 消灯 : 電源 OFF, または電源異常。
(3)	ST2	(未使用)	(未使用)	常時消灯。
(4)	MC	コネクタ	メモ리카ードスロット	メモ리카ードスロット。
(5)	ACC	LED : 緑	メモ리카ードの状態を示す。	緑点灯 : メモ리카ードアクセス中 (メモ리카ード取り外し禁止)。 消灯 : メモ리카ードアイドル中 (メモ리카ード取り付け, 取り外し可能)。
(6)	CONSOLE	コネクタ	CONSOLE ポート	コンソール端末接続用 RS-232C ポート

番号	名称	種類	状態	内容
(7) (8)	LINK T/R	LED：緑	SFP スロットのイーサネットポートの動作状態を示す。	緑点灯：電源投入時の初期状態， またはリンク確立。 緑点滅：フレーム送受信中。 消灯：ST1 LED が緑点灯の場合， リンク障害，または閉塞。
(9)	1-16 (LINK)	LED：緑	10/100/1000BASE-T イーサネットポートの動作状態を示す。	緑点灯：電源投入時の初期状態， またはリンク確立。 緑点滅：リンク確立 およびフレーム送受信中。 消灯：ST1 LED が緑点灯の場合， リンク障害，または閉塞。
(10)	RESET	スイッチ (ノンロック)	装置のマニュアルリセットスイッチ *1	装置を再起動する。
(11)	MFS	(未使用)	(未使用)	(未使用)

*1 スイッチは正面パネルより奥にあります。先の細いドライバなどを使用して押してください。



警告

RESET スイッチを押す場合、先の折れやすいものや、虫ピン、クリップなど、中に入れて取り出せなくなるようなものは使用しないでください。火災・感電の原因となります。

1.1.9 付属品

変更

表 1-11 装置本体の付属品（AX2100S）[Ver.2.9 以降]

表 1-11 装置本体の付属品（AX2100S）

番号	品名	19 インチラック搭載モデル	卓上/壁面設置モデル	AC 電源モデル AC 電源(PoE)モデル	備考
1	AX2100S シリーズをお使いになる前に	1 部	1 部	1 部	同梱品チェックリスト含む
2	安全にお使いいただくために	1 部	1 部	1 部	
3	ソフトウェア使用条件書	1 部	1 部	1 部	
4	電源ケーブル	1 本	1 本	1 本	2 極プラグ付き，長さ 3m
5	ゴム足	4 個	4 個	4 個	
6	ラック固定金具	2 個	—	—	19 インチラック搭載用金具
7	ネジ	12 個	—	—	M3×6
8	マグネットシート	—	1 枚	—	
9	8 年間無償保証のご案内	1 枚	1 枚	1 枚	

1.3 トランシーバ

1.3.1 SFP

追加
SFP-T 追加 [Ver.2.8 以降]

表 1-12 SFP 一覧

番号	モジュール名称	インタフェース	サポートするモデル
1	SFP-T	イーサネット 10/100/1000BASE-T (PoE 非対応) *1	AX2100S シリーズ

*1 SFP スロットの以下のポートで、1000BASE-T だけをサポートしています。

AX2130S-24T/AX2130S-24P : ポート 0/25～0/28

AX2130S-16T/AX2130S-16P : ポート 0/17～0/20

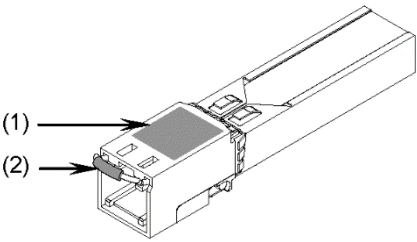
 **注意**

SFP (SFP-T を除く) ではレーザー光を使用しています (レーザー光は無色透明で目には見えません)。光送受信部を直接のぞかないでください。

(1) SFP-T

追加
(1) SFP-T [Ver.2.8 以降]
変更
通知 [Ver.2.9 以降]

図 1-33a 外観



- (1) ラベルの表示 : AlaxalA SFP-T
- (2) レバーの色 : 黄

通知

SFP-T をサポートしているのは以下の装置です。それ以外の装置で使用しないでください。
装置故障の原因となります。

- ・ AX2130S-16T (対象ポート 17～20)
- ・ AX2130S-16P (対象ポート 17～20)
- ・ AX2130S-24T (対象ポート 25～28)
- ・ AX2130S-24P (対象ポート 25～28)

NOTE

PoE には対応していません。

(3) SFP-SX2

変更

通知 [Ver.2.9 以降]

通知

SFP-SX2 をサポートしているのは以下の装置です。それ以外の装置で使用しないでください。
装置故障の原因となります。

- ・ AX2230S-24T (対象ポート 25～28)
- ・ AX2230S-24P (対象ポート 25～28)
- ・ AX2130S-16T (対象ポート 17～20)
- ・ AX2130S-16P (対象ポート 17～20)
- ・ AX2130S-24T (対象ポート 25～28)
- ・ AX2130S-24P (対象ポート 25～28)
- ・ AX1250S-24T2C (対象ポート 25～26)
- ・ AX1240S-24T2C (対象ポート 25～26)
- ・ AX1240S-24P2C (対象ポート 25～26)
- ・ AX1240S-48T2C (対象ポート 49～50)

2 設置の準備

2.2 設置条件

2.2.1 一般設備条件

変更

表 2-2 AX2100S シリーズ装置本体の一般設備条件 [Ver.2.9 以降]

表 2-2 AX2100S シリーズ装置本体の一般設備条件

項目	モデル名称			
	AX2130S-16T	AX2130S-16P	AX2130S-24T	AX2130S-24P
寸法 (W×D×H) *1	210×250×43mm	210×250×43mm	297×150×43mm	297×200×43mm
質量 *2	1.6kg	2.1kg	1.4kg	2.2kg
入力電圧	定格 単相 AC100～120V, 200～240V±10% *3			
周波数	50/60±3Hz			
入力電流	0.7A@AC100V	3.3A@AC100V	0.7A@AC100V	5.4A@AC100V
	0.4A@AC200V	1.8A@AC200V	0.4A@AC200V	2.9A@AC200V
消費電力	29W	330W	33W	500W
PoE 最大供給電力	—	250W *4	—	370W *4
発熱量	104kJ/h	360kJ/h *5	119kJ/h	468kJ/h *5

*1 コネクタ類の寸法は含みません。

*2 本体のみの質量です。ケーブル類、メモ리카ード、トランシーバの質量は含みません。

*3 本装置付属の電源ケーブルは、AC100V だけ対応しています。

*4 受電装置の電力クラスが Class4 (30.0W) の場合は、給電可能なポート数は以下となります。

AX2130S-16P : 最大 8 ポート, AX2130S-24P : 最大 12 ポート

*5 本装置だけの発熱量です。PD (受電装置) の発熱量は含みません。

2.2.2 環境条件

変更

表 2-5 環境条件 [Ver.2.9 以降]

表 2-5 環境条件

項目	仕様			
	AX2230S-24T AX2130S-16T AX2130S-24T	AX2230S-24P AX2130S-16P AX2130S-24P	AX1250S シリーズ	AX1240S シリーズ
騒音*1	45dB 以下*4			
振動	0.25G 以下			
塵埃*2	0.15mg/m ³ 以下			
温度	動作時	0～45℃	0～50℃	-10～50℃ *5

項目		仕様			
		AX2230S-24T AX2130S-16T AX2130S-24T	AX2230S-24P AX2130S-16P AX2130S-24P	AX1250S シリーズ	AX1240S シリーズ
	非動作時	-10～50℃			
	保存および輸送時	-25～65℃			
湿度*3	動作時	10～90%RH			
	非動作時	8～90%RH			
	保存および輸送時	5～90%RH		5～100%RH	

*1 ISO 7779 による実測値。

*2 浮遊粉塵濃度測定方法通則（JIS Z 8813）による。

*3 結露しないこと。

*4 PoE 供給電力値によってファン回転数を制御しています。そのため、騒音の値は変化します。

・ AX2130S-16P PoE 供給電力 220W 以上の時 45dB 以下

PoE 供給電力 220W 未満の時 35dB 以下

・ AX2130S-24P PoE 供給電力 140W 以上の時 45dB 以下

PoE 供給電力 140W 未満の時 35dB 以下

*5 起動時の温度は 0～50℃

2.3 電源設備

2.3.1 AC100V 電源設備

(2) 分電盤

変更

表 2-7 突入電流 [Ver.2.9 以降]

表 2-7 突入電流

シリーズ	モデル	電流（ピーク値）	時間
（略）			10ms 以下
AX2100S	AX2130S-16T AX2130S-24T	15A	
	AX2130S-16P AX2130S-24P	20A	
（略）			

2.3.2 AC200V 電源設備

(3) 分電盤

変更

表 2-10 突入電流 [Ver.2.9 以降]

表 2-10 突入電流

シリーズ	モデル	電流（ピーク値）	時間
（略）			10ms 以下
AX2100S	AX2130S-16T AX2130S-24T	30A	
	AX2130S-16P AX2130S-24P	40A	
（略）			

2.7 設置場所

変更

通知 [Ver.2.9 以降]

通知

AX2230S-24T, AX2130S-16T, AX2130S-24T, AX1250S-24T2C, AX1240S-24T2C は、ファンレスのため、装置天板からも放熱しております。装置の放熱を妨げないよう、本装置の上下に他の装置を重ね置きしないでください。

また、ラック搭載時は他の装置との間を 1U 以上あけて使用してください。

2.9 冷却条件

2.9.1 エアフロー

(1) 装置本体 (AX2230S-24T/AX2130S-24T/AX2130S-16T)

本装置のエアフローを「図 2-6 AX2230S-24T/AX2130S-24T/AX2130S-16T のエアフロー」に示します。

図 2-6 AX2230S-24T/AX2130S-24T/AX2130S-16T のエアフロー

(3) 装置本体 (AX2130S-24P/AX2130S-16P)

本装置のエアフローを「図 2-8 AX2130S-24P/AX2130S-16P のエアフロー」に示します。

図 2-8 AX2130S-24P/AX2130S-16P のエアフロー

2.9.3 ラック搭載時の冷却条件

変更

通知 [Ver.2.9 以降]

通知

AX2230S-24T, AX2130S-16T, AX2130S-24T, AX1250S-24T2C, AX1240S-24T2C は、ファンレスのため、装置天板からも放熱しております。装置の放熱を妨げないよう、本装置の上下に他の装置を重ね置きしないでください。
また、ラック搭載時は他の装置との間を 1U 以上あけて使用してください。

2.10 装置の騒音について

変更

2.10 装置の騒音について [Ver.2.9 以降]

変更前

AX2230S-24T, AX2130S-24T, AX1250S-24T2C, AX1240S-24T2C 以外は、冷却用ファンを内蔵していますので、ファンによる騒音が発生します。機器の設置に際しては、騒音を考慮したレイアウトを計画してください。

変更後

以下に示すモデル以外は、冷却用ファンを内蔵していますので、ファンによる騒音が発生します。機器の設置に際しては、騒音を考慮したレイアウトを計画してください。

- AX2230S-24T
- AX2130S-16T
- AX2130S-24T
- AX1250S-24T2C
- AX1240S-24T2C

3 インタフェースケーブルおよび端末の 準備

3.1 ネットワークインタフェース仕様

追加

「表 3-1 インタフェースケーブル, 端末接続ケーブル」に SFP-T 追加 [Ver.2.8 以降]

表 3-1 インタフェースケーブル, 端末接続ケーブル

ポート/スロット	トランシーバ	インタフェース	ケーブル	コネクタ
SFP スロット	SFP-T (PoE 非対応)	1000BASE-T	UTP ケーブル (エンハンストカテゴリ 5 以上)	RJ45 コネクタ

3.2 ネットワークインタフェース仕様

3.2.4 イーサネット 10/100/1000BASE-T(PoE)

変更

通知 [Ver.2.9 以降]

NOTE

イーサネット 10/100/1000BASE-T (PoE) は AX2230S-24P, AX2130S-16P, AX2130S-24P の 3 モデルでサポートしています。

4 機器の設置，増設，交換および撤去

4.3 装置本体の設置

4.3.1 ゴム足での卓上設置

追加

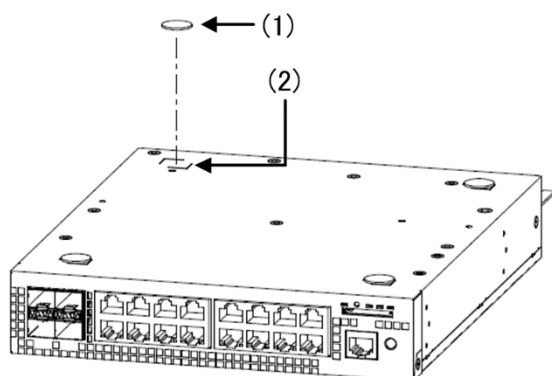
図 4-1a ゴム足の取り付け (AX2130S-16T, AX2130S-16P) [Ver.2.9 以降]

変更

NOTE [Ver.2.9 以降]

追加

図 4-1a ゴム足の取り付け (AX2130S-16T, AX2130S-16P)



(1) ゴム足

(2) 刻印

変更前

NOTE

AX2100S には、刻印はありません。装置の端から 10mm 程度の間隔を空けて貼り付けてください。

変更後

NOTE

AX2130S-24T, AX2130S-24P には、刻印はありません。装置の端から 10mm 程度の間隔を空けて貼り付けてください。

4.3.5 ラック搭載（AX2130S-16P）

追加

4.3.5 ラック搭載（AX2130S-16P）[Ver.2.9 以降]

本装置は、別売りの MNTKIT-01 を使用して EIA 規格準拠の 19 型キャビネットラックに搭載することができます。

搭載手順については「ラックマウントキット MNTKIT-01 ハードウェア取扱説明書（AXMK-H001）」を参照してください。

4.4 装置本体への電源ケーブルの取り付けと取り外し

4.4.1 電源ケーブル

追加

注意, 通知 [Ver.2.6 以降]

⚠注意

電源ケーブルをコンセントに差し込むとき、または抜くときはケーブルのプラグ部分を持って行ってください。ケーブルを引っ張ると断線の原因となります。

通知

AX2100S シリーズは電源スイッチがありません。電源ケーブルの取り付け、取り外しを行う場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いてから行ってください。

(1) 取り付け方

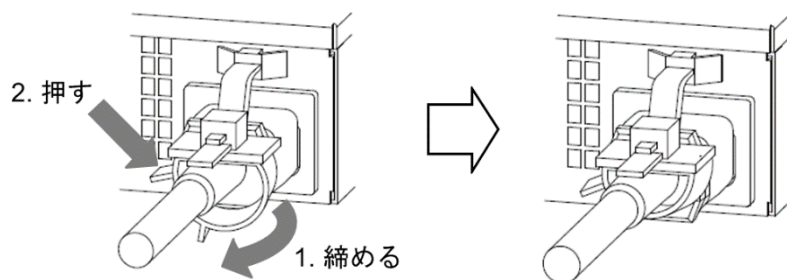
追加

図 4-10a 電源ケーブルのクランプ (AX2130S-16T, AX2130S-16P) [Ver.2.9 以降]

【ステップ 2】

ケーブルクランプで電源ケーブルのコネクタをクランプします。

図 4-10a 電源ケーブルのクランプ (AX2130S-16T, AX2130S-16P)



(2) 取り外し方

変更

注意 [Ver.2.9 以降]

変更前



AX2130S-24P は設置環境温度が 50°C 以上の場合、AX2130S-24T は設置環境温度が 45°C 以上の場合、装置表面が高温になります。動作中および電源切断直後は手を触れないでください。やけどの原因となります。

装置に触れる場合は、電源を切断して装置が十分に冷えたことを確認してから行うか、耐熱手袋等を使用してください。

変更後



AX2100S シリーズは設置環境温度により、装置表面が高温になる場合があります。動作中および電源切断直後は手を触れないでください。やけどの原因となります。

装置に触れる場合は、電源を切断して装置が十分に冷えたことを確認してから行うか、耐熱手袋等を使用してください。

4.6 SFP の取り付けと取り外し

追加

「4.6.1 SFP-T の取り付けと取り外し」追加 [Ver.2.8 以降]

SFP は、装置の電源を入れたままで取り付け、取り外しを行うことができます。



注意

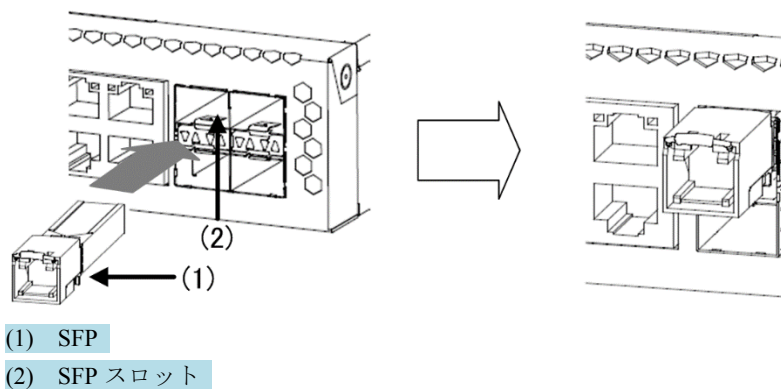
レーザー光を使用しています（レーザー光は無色透明で目には見えません）。光送受信部を直接のぞいたり、光学機器を通してのぞいたりしないでください。

4.6.1 SFP-T の取り付けと取り外し

(1) 取り付け方

レバーを図のように起こしたまま、「カチッ」と音がするまで SFP を挿入します。

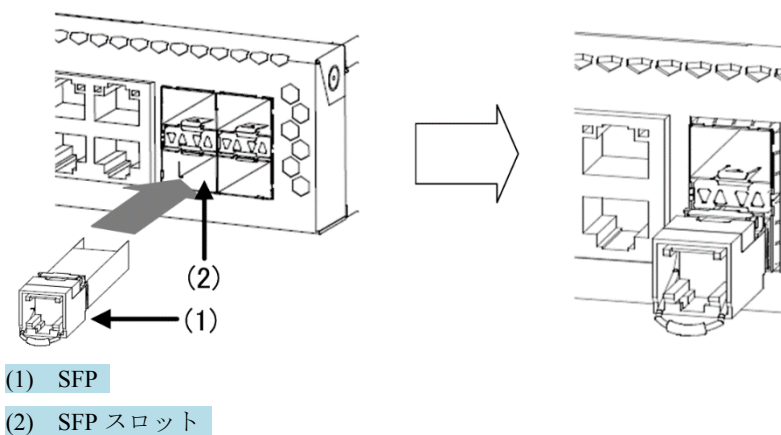
図 4-13a SFP の取り付け（上側のポート）



NOTE

上図は SFP スロットが 2 段になっているモデルの上側の SFP スロットに取り付ける場合の例です。1 段のモデルの場合も、SFP の向きを上図のようにして取り付けてください。ただし、SFP スロットが 2 段になっているモデルの下側の SFP スロットに取り付ける場合は、次図のように、SFP の向きを上下逆にして取り付けてください。

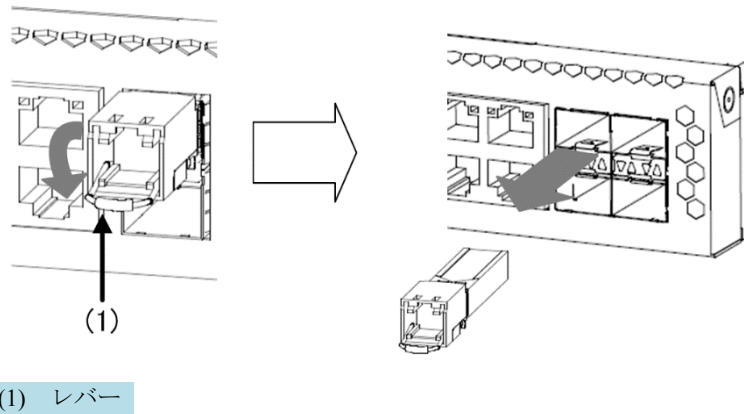
図 4-13b SFP の取り付け（下側のポート）



(2) 取り外し方

レバーを矢印の方向に下ろし、レバーを持って手前に引き抜きます。

図 4-13c SFP の取り外し



⚠ 注意

SFP-T 動作中（リンク確立中）は高温になります。動作中および動作停止直後は手を触れないでください。やけどの原因となります。

なお、SFP-T を取り外す場合は以下の手順に従ってください。以下の手順に従わないと、やけどの原因となります。

- ・装置の電源を入れたまま取り外す場合は、SFP スロットを shutdown コマンドにて閉塞した後、トランシーバの表面温度が十分に冷めたことを確認してから取り外してください。
- ・装置の電源を切断して取り外す場合は、電源を切断した後、トランシーバの表面温度が十分に冷めたことを確認してから取り外してください。

4.8 インタフェースケーブルの接続

変更

4.8.1 UTP ケーブル [Ver.2.8 以降]

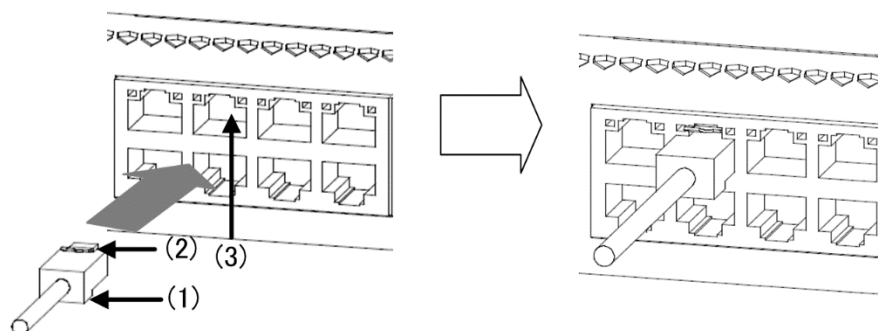
4.8.1 UTP ケーブル

UTP ケーブルは、装置の電源を入れたままで取り付け、取り外しを行うことができます。

(1) 取り付け方

UTP ケーブルを取り付ける場合は、コネクタを「カチッ」と音がするまで挿入します。

図 4-21 UTP ケーブルの取り付け



- (1) UTP ケーブル
- (2) つめ
- (3) イーサネットポート

NOTE

上図は装置本体のイーサネット 10/100/1000BASE-T ポートに取り付ける場合の例です。SFP-Tに取り付ける場合も同様の手順で行ってください。

NOTE

PoE 接続する場合、UTP ケーブルを取り付けてから 2 秒以内に取り外し、取り付けを行うと、受電側の機器の電力クラスを正しく認識できないことがあります。また、本装置や受電側機器の故障の原因になります。

取り外して再度取り付けを行う場合は、2 秒以上間隔を空けてください。

(2) 取り外し方

UTP ケーブルを取り外す場合は、つめを押さえながら引抜きます。

通知

PoE ポートから UTP ケーブルを取り外す場合は、コンフィグレーションコマンド shutdown、または運用コマンド inactivate power inline で、当該ポートの PoE 給電を停止してから取り外してください。

PoE 給電中にケーブルを取り外すと、本装置の故障の原因になります。

付録

付録 B ネットワークインタフェースの物理仕様

追加

「表 B-2a 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 物理仕様 (SFP-T)」追加 [Ver.2.8 以降]

付録 B.2 イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T

表 B-2a 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 物理仕様 (SFP-T)

項目		物理仕様
		1000BASE-T *1
UTP ケーブル	非 PoE	エンハンスドカテゴリ 5 以上
伝送距離 (最大)		100m

*1 本装置は 1000BASE-T だけをサポートしています。